

# 「健康戦士コロタイジャー（おもいやりピンク編）」学校用教材の活用の仕方

## 1. 「健康戦士コロタイジャー」の作品紹介

コロタイジャーの世界観やストーリーは、公衆衛生学、発達心理学や臨床心理学などのエビデンスに基づいて作成されています。新型コロナウイルスを悪役コロナーとみなして、問題を「外在化」させ、人と人がもめるのではなく、人はコロナーに対して一緒に戦う仲間として設定しています。そして、教え方としては、ソーシャルスキル・トレーニングの方法を用いて、子どもたちに何が大切かを伝え（インストラクション）、良い例や悪い例をイメージさせ（モデリング）、子どもたちに考えさせてみる（リハーサル）、そして、正しいことをさらに伝え（フィードバック）、他の場面に応用できるよう（チャレンジ）促しています。そしてそのチャレンジを褒められたりすることで生活の中で活用していくようになります。様々なエビデンスに基づいて作られたこのコンテンツを通して、子どもたちが楽しく学べるだけでなく、自分たちはウイルスにただ怯えるのではなく、こうした状況に立ち向かえる存在であるという主体感を持ち、様々なスキルを生活の中で使っているよう作成されております。

## 2. 「紙芝居」教材の目的

「健康戦士コロタイジャー」は動画で作成されていますが、学校の設備は様々であることから、先生方が使いやすいように「紙芝居」形式の教材も作成いたしました。学校の状況に応じて、動画もしくは紙芝居をご選択ください。また紙芝居を用いた指導案も作成いたしました。指導案はあくまでも基本的な流れを押さえたものですので、先生方の思いや考えでアレンジしてお使いください。

## 3. 活用の仕方

学校での授業、家庭での動画視聴など様々な形で活用して頂けるようになっております。本資料は、パワーポイントで作成された「紙芝居」、「指導案」、「ワークシート」、「振り返りシート」、「チャレンジシート」、「紙芝居のセリフ」となります。授業中に使う「ワークシート」、授業のまとめに使う「振り返りシート」、そして宿題として実践してもらうための「チャレンジシート」があります。シートはすべての学年で共通です。

また、動画で学んだ内容を日常生活で活用してもらう働きかけが必要です（専門的には「維持・般化」）。そのため、子どもたちが感染予防を楽しく継続してもらうため「健康戦士コロタイジャー公式 Twitter」を運用しています。本授業案に関しては、チャレンジシートの表の写真を撮り、「#コロタイジャー」と共にツイートしていただくと、Twitter 上でコメントが返ってきます。児童生徒が感染予防を継続していくためのコンテンツとして、活用していただければ幸いです。

## 4. ピンク編を実施するにあたり留意点

本指導案では、登場する人物の3者の立場にたってロールプレイを行うことによって、思いやりの心をもって行動することの大切さをより具体的に学ぶことを目的としています。そのため、それぞれの立場での考えや気持ちを表にまとめることで思いやりをもって接した時とそうでない時の違いを理解しやすいようにしています。また、紙芝居では医療関係者の子どもとの接し方に関して良い例と悪い例を示しています。その為、実際に医療関係者の子どもがいるクラスでの実施に関しては、事前・事後に当該児童生徒と面談を行って了解を得るなどの配慮をお願いいたします。

## コロタイジャー（ピンク）指導案

### 1 本時の目標

新型コロナウイルス感染への不安がある中で、思いやりの心をもって他者に接することの難しさと大切さを学び、普段の生活の中で自分がどう行動できるのか考え、実践できるようにする。

### 2 本時の展開

時間		○教師の動き「」教師の指示 ・子どもの反応	留意点
5分	導入	<p>○児童の現状を把握する</p> <p>「新型コロナウイルスのニュースが多いけど、今みんなはどんな気持ちですか？」</p> <p>○医療従事者への差別などを例として挙げ、自分の心の弱さ、不安、ストレスがあると、誰かを悪者にして考えたり、冷静でいられなくなることを伝える。</p> <p>○紙芝居の1枚目を見せる</p> <p>「今日は、コロタイジャーと一緒に、思いやりの心をもって他者に接することの大切さと難しさについて考えてみよう」</p>	<p>現状を考えた上で、不安だとか、怖いと言った気持ちを意識させる。</p>
30分	展開	<p>○紙芝居の7ページまで読み、児童生徒を指名して紙芝居8ページのロールプレイを行う</p> <p>○ロールプレイを踏まえて、黄色の服を着た子と直接言っている2人、傍観している周りの子の3つの立場で、それぞれの気持ちを考えさせる</p> <p>「第一問！ 黄色の服を着ている子は今どんな気持ちているかな？」（紙芝居の中でのセリフ）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・悲しい気持ち</li> <li>・友達に避けられてつらい気持ち</li> <li>・私は悪くないのに</li> </ul> <p>「第二問！ この2人は、どうして黄色の服を着た子を傷つけるようなことを言ったのかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染する人が悪いから</li> <li>・自分たちは感染したくないから</li> <li>・自分は正しいことを言っているだけ、（傷つけているつもりはない）</li> </ul> <p>「第三問！ 周りで見ている3人は、どのような気持ちているのかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・感染してしまう可能性があり怖く、遠ざけたい</li> <li>・2人が言いすぎているとは思いますが、感染するのも怖く、どう</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートを配布する</li> <li>・コロナーや子どもの役を複数人で分担して行うと良い</li> <li>・ロールプレイは、黄色の服を着た子役1人と直接言っている役2人、（可能であれば）傍観者役で行う</li> <li>・第一問から第三問の質問により、3つの立場の気持ちを全体で考え共有し、その後ロールプレイで演じていた児童生徒が、実際に感じたことを言わせ、気持ちをさらに共有する</li> <li>・本音を出させながらも、言われた人を傷つけているだけでなく、周りの人や言った本人の気持ちも不安にしていることを確</li> </ul>

	<p>すればいいのか分からない</p> <p>「実際に演じてみて、どのような気持ちになったかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・傷つくことを言われて悲しい</li> <li>・自分の持っていたコロナウイルスに対する不安を他人に言って、すっきりした</li> <li>・どうしたらいいのか分からなかった</li> <li>・言っではいけないと思いつつ、思わず言ってしまった</li> </ul> <p>○本当に怖いものが何かを考えさせる</p> <p>「最後の問題！ 本当に怖いのはお友達かな？」(紙芝居の中でのセリフ)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コロナウイルスが怖い</li> </ul> <p>○紙芝居 12 ページから 14 ページの 1 行目まで読み、13 ページを見せながらどのように友達と関わるかを考えさせる</p> <p>「あの子のお母さん病院で働いているんだって」(紙芝居の中のセリフ)</p> <p>「みんなが笑顔になるためには、この黄色の服を着た子とどのように接したらよいですか？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お母さんが病院で働いていてすごいと伝える</li> <li>・無暗に避けず、今まで通り接する</li> <li>・憶測で悪口を言わない</li> <li>・「辛いことがあったら、相談して」と声を掛ける</li> <li>・頑張っている友達のことを誇りに思う。</li> </ul> <p>○児童生徒が考えた黄色の服を着た子との良いかかわり方について、ロールプレイを行う</p> <p>○ロールプレイを踏まえて、3 つの立場での気持ちを考えさせる</p> <p>「黄色の服を着た子は、どのような気持ちなのかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・優しい言葉をかけてくれてうれしい</li> <li>・心配してくれてうれしい</li> <li>・自分の頑張りを理解してくれてうれしい。</li> </ul> <p>「直接言っていた 2 人は、どのような気持ちなのかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・友達を傷つけてはいけない</li> <li>・お互いのコロナウイルスに対する不安を理解し合って、みんな同じ気持ちなのだという安心感</li> <li>・もっと勇気を持って、本当にすごい人はどんな人かわかるよ</li> </ul>	<p>認しておく</p> <p>*可能なら、医療場面の大変さを、映像などで見せ、自分たちの命を守ってもらっていることに思いを馳せるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・親が大変な仕事でいることは、友達も頑張っているところまで考えさせたい。</li> <li>・補助発問「どんな声を掛けたら、黄色の服を着た子はうれしいと思う？」</li> <li>・出された意見の通りでもよいが、アドリブで変えてもよいことを伝えておく</li> <li>・ロールプレイをした児童だけでなく、見ていた児童にも、どんな気持ちになったかを聞き、気持ちを共有化する</li> </ul>
--	--	--

		<p>うになりたい気持ち</p> <p>「周りで見ている3人は、どのような気持ちなのかな？」</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・(コロナウイルスを原因として)クラスがギスギスしなくて安心した</li> <li>・お互いに思いやりを持って接しているのを見て、穏やかな気持ち</li> </ul> <p>○紙芝居 14 ページの続きから最後まで読む</p>	
10分	まとめ	ワークシートに今日の授業の振り返りを記入させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クラスの実情に応じて、チャレンジシート①か②を選択し配布する</li> </ul>

### 3. 準備物

- ・紙芝居
- ・紙芝居セリフ

### 4. 配布物

- ・ワークシート
- ・チャレンジシート①、②

### 5. 参考資料

渡辺弥生 (2001) V L Fによる思いやり育成プログラム 図書文化社

【ワークシート(ピンク編)】

ねん 年      くみ 組      なまえ 名前：

きいろの服を着た子と直接言っている2人、周りまわにいる3人の3つ立場たちばでの気持ちきもちを考かんがえて下の表したひょうにまとめてみよう！

	きいろの服 <small>ふく</small> を着た子 <small>きこ</small>	ちよくせつ <small>い</small> 直接言っている2人 <small>ふたり</small>	まわりにいる3人 <small>にん</small>
ふあん 不安をぶつけ、  とお 遠ざける言動 <small>げんどう</small>			
おも 思いやりある  げんどう 言動			

きょう ぶ かえ  
今日の振り返り

【チャレンジシート①(ピンク編)】

ねん  
年

くみ  
組

なまえ  
名前：

みんなのまわりにこんなお友だちがいたら、どのようにかかわればいいかな？  
おもいやりのこころをもってかんがえてみよう！



①道みちを歩あるいていると、キョロキョロしている人ひとがいます。あなたは どうしますか？理由りゆうもかんがえてみよう。

②日常生活にちじょうせいかつで、どのようにおもいやりのこころを持って行動こうどうすることができるかかんがえてみましょう。

例) 筆記用具ひっきようぐを忘れた友達ともだちがいたら、自分の筆記用具ひっきようぐを貸してあげる。

【チャレンジシート②(ピンク編)】

ねん 年      くみ 組      なまえ 名前：

きょう じゆぎょう 授業で、あいて こと 相手の事をよーく かんが 考えて思いやり  
の ころも 心を持つことがたいせつ 大切だと分かったかな？



ひづけ 日付	おもいやり 思いやりのころも 心を持ってこうどう 行動できたこと
/	
/	
/	
/	
/	
/	
/	

おうちの人のコメント

「おもいやりピンク」編	
1	表紙
2 ナ	今、地球の人々は新型コロナウイルスでできた「コロナー」によって苦しめられている。この謎の「コロナー」は、人間の知らないうちに体の中に入り込み、体の健康を奪っている。しかも「コロナー」はそれだけでなく、私たちの心まで攻撃しているのだ… 「コロナー」のせいで不安な気持ち、怖い気持ちになった人間たちは友だちや家族を気が付かないままに傷つけてしまったり、攻撃してしまったりして、どんどんバラバラになってしまっている…
3 ナ  ピ	<p>そうした時に！人間がコロナーを倒すことができるよう「健康戦士コロタイジャー」が立ち上がった！コロタイジャーは、コロナーを倒すために必要な戦い方を教えてくれるぞ！</p> <p>私は、自分のことだけでなく、相手のことを考え、相手の気持ちに寄り添うことを大切に考える「おもいやりピンク」。自分のことばかり考え、相手を傷つけても平気なものに、本当の「愛」を届けることが私の使命。</p>
4 ピ	みんな、友達や家族が苦しそうにしていると、心配になったり、怖くなったり、逃げ出したいかなるような気持ちを感じるよね。助けてあげたいけど、どうしていいかわからない時や、自分もそうなるかと思うと恐ろしくなって、「向こうへ行け」とか「来ないで」とか、時には「汚い」なんて叫んでしまうようなこともあるかもしれないよね。でも、よく考えて。みんながそういう風を感じるのは、お友達や家族が悪いんじゃない。口や鼻などから勝手に体の中に入った謎のコロナーの仕業なんだよ。みんなの不安が、知らない間に人を傷つけることをしてしまっているんだよ。不安な時、どうしたらコロナーの悪さに負けないで、ほかの人に優しく思いやれるか学ぼうね。
5  コ	<p>(コロナーが人々に悪のビームを出している)</p> <p>ひひひ・・・このビームをあびると人はウイルスに対する不安や恐れのお気持ちが強くなるんだ。そうすると人の気持ちがわからなくなって考えずに人を遠ざけたり、攻撃したり、差別したりして人と人のつながりが消えていくんだ～はっはっは～</p>
6 子  コ	<p>あ！！！（コロナーから出た悪のビームを浴びて、目が黒くなる）</p> <p>「ウイルスに感染したらどうしよう・・・あいつ感染したんじゃないか・・・向こうへ行け！」</p> <p>「ウイルスをこの町に持ち込んだのはあいつだ！許せない！」</p> <p>ひひひ・・・お互いにもめればもめるほど、今のうちにどーんどん心がバラバラになっていくぞ！</p>



子	うわー！怖い、やめて～！！
7 ピ	わたしは「おもいやりピンク」。コロナーは体の健康を奪うだけでなく、人と人とのつながりも弱めて、人間に備わった大きな「思いやり」の力を奪ってしまうみたい…。自分がその人だったらどんな風を感じるかな？ 何をされたら傷つくか、安心するか、よく考えて見て、相手と話してみよう！ 相手のことを想像することから「思いやり」の力ははじまるよ！
8  ピ  子	クラスの中、よそよそしいクラスメートの様子。(モデリングの悪い例)  コロナーの悪のビームを浴びてしまった子たちがいるよ。  (3人ほどいて、二人が少し距離をとって、つぶやく) (2人である人間)：「あいつ感染したんだって」 (2人である人間)：「あの子のお母さん病院で働いてるんだって」 「えーやだな」「えー、コワコワ」 「あいつ絶対感染してるよ…」「離れよう」 (1人である人間)：(泣きそうに、うつむいている)
9 ピ	このままだとコロナーの思うつぼだよ。みんな、ここでいくつかのことを考えてみよう。
10 (第一問) ピ	第一問！ この一人にいる子は今どんな気持ちでいるかな？ そうだよね。この子は今きっと、辛くて悲しい気持ちで一杯なはずだよ。
11 (第二問) ピ	じゃあ、第二問！ なんでこの二人は、お友達なのに「もう大丈夫？」と声をかけてあげないの？ そうだね、みんなも、コロナーを嫌がる気持ち、恐がる気持ちは一緒のはず。
12 (最終問) ピ	じゃあ最後の質問！ 本当に怖いのは、お友達かな？ (それともコロナー?) お友達自身が悪いのかな？ (ヒント) 病気は誰にうつるかわからないものだよ。 (謎のコロナーが悪いと思わせる)  なるほど、いろんな意見を出してくれたね。でも、感染しているんじゃないかとか、いつもは仲が良いのに離れて立ったり、嫌なこと言われたりしたら、悲しかったり、悔しかったりしていやな気持ちになるよ。
13 ピ	じゃあ、どう友だちに関わったらいいかな？ 次の場面で考えてみよう！
14 子	「あの子のお母さん病院で働いてるんだって」「すごいねー」 「すごいな、勇気あるお母さんだね」 「みんなのために頑張ってくれてありがとうって伝えてね！」
15	

ピ	人間は、自分が怖かったり不安だと弱い人に意地悪しちゃうことがあるよ。いいアイデアありがとう。そうやって自分が相手にしてほしいことを考えて行動することはとても大事だよ。時には、勇気があるよね。お互いに思いやりの気持ちを持って、勇気を持って行動することができると人と人がつながってコロナを倒せる力が湧いてくるんだ！よーし、みんなで「おもいやりビーム」を出してみるよ！
16 子  コ  ピ	<p>(おもいやりビームを出す) ビーーーーム！！</p> <p>うわわ！！！！ 人間の思いやりの力とはこんなにすごいのか！？ (コロナ消える)</p> <p>すごい！その調子！みんな、戦い方がわかったかな？こうやってみんなでお互いの気持ちを大事にして協力して戦えば、コロナは倒せるんだよ！</p>
17 ピ	<p>こうやってみんなでお互いの気持ちを大事にして協力して戦えば、コロナは倒せるんだよ人が悪いんじゃないんだよ、本当に悪いのはどれなのか、慎重に考えようね。お友達や、周りにいる人たちがどんな気持ちでいるか、時にはわからないこともあるよね。そんな時でも、攻撃したり、ひどいことを言わない。自分もそうされると嫌でしょ。そんな時は、「思ったことを教えてね」とお互いに伝えようね。</p>
18 ピ	<p>今回、学んだことは「思いやり」が大事だってことだよ。こうやってみんなが協力して戦えば、きっとコロナは倒せる！だからこれからも引き続き、みんな戦いに協力してね！</p>
19	